

## リンドウの越冬芽を使って簡単に遺伝資源を保存できるようになりました

### 【1 リンドウの越冬芽を使った遺伝資源の保存】

- (1) 液体窒素を利用して植物組織を保存する方法(超低温保存法)で、低コストで安定的に遺伝資源を保存できます。
- (2) 低温に十分あたった越冬芽を根雪前に採取して、滅菌後、チューブに入れて液体窒素(-196 )へ保存します。
- (3) 使う時は、液体窒素から取り出したものを 37 度で溶かして、茎頂培養(植物組織の最も若い部分を無菌培養で取り出すこと)します。
- (4) 岩手県で育種したリンドウ品種の親や品種の保存に利用していく予定です。

### 【保存する際の手順】

